図書館の本棚から(一般)

2019年3・4月号　亀山市立図書館

テーマ：ミステリー

●帝都一の下宿屋　　三木笙子

小説家の湧水は、家事万能の大家・桃介の元を追い出されないよう我儘を封印して生活している。ある日、桃介と縁の深い店の悪い噂を聞いた湧水は、真相解明に乗り出し…。

●その女アレックス　　ピエール・ルメートル

おまえが死ぬのを見たい。男はそう言ってアレックスを監禁した。檻に幽閉され、衰弱した彼女は、死を目前に脱出を図る。彼女の心に秘められた壮絶な計画とは？ 慟哭と戦慄の大逆転サスペンス。

●三毛猫ホームズの仮面劇場　　赤川次郎

家族を偽装し、湖畔のロッジ〈霧〉で１ケ月を過ごすことになった３人の男女。一方、片山刑事は、晴美やホームズとともに〈霧〉に招待される。実名虚名偽名と、正体不明の人々が集うロッジで起こる怪事件!

●十角館の殺人　　綾辻行人

断崖絶壁で囲まれた島にある、十角形の奇妙な館を訪れたある大学のミステリ研究会の７人。彼らを襲う連続殺人の謎。結末に待ち受ける「衝撃の一行」とは?

●和菓子のアン　　坂木司

デパ地下の和菓子屋で働きはじめた梅本杏子、通称アンちゃん。個性的な同僚と、遊び心に満ちた和菓子に囲まれた、忙しい日々がはじまります。そんな中、謎めいたお客さんたちの行動の真相とは?

●この闇と光　　服部まゆみ

森の奥に囚われた盲目の王女・レイアは、父王の愛と美しいドレスや花、物語に囲まれて育てられた…はずだった。ある日そのすべてが奪われ、混乱の中で明らかになったのは恐るべき事実で-。

●本と鍵の季節　　米澤穂信

高校２年の図書委員、堀川と松倉は、先輩から亡くなった祖父が遺した金庫の鍵の番号を探り当ててほしいと言われ…。図書室に持ち込まれる謎に、ふたりの男子高校生が挑む。

●玄い女神　　篠田真由美

10 年前、インドのヴァラナシの安宿で橋場亜希人は、胸全体が陥没した状態で死んでいた。その死に不審を抱いた狩野都は、当時の旅行仲間を群馬山中のホテルに呼んで真相を尋ねるが、その狩野も自死してしまう…。

●暗い宿　　有栖川有栖

廃業が決まった取り壊し直前の民宿、南の島のリゾートホテル、冬の旅館、都心の豪華なシティホテル…。様々な〈宿〉で発生する難解な事件に、臨床犯罪学者・火村英生と推理作家・有栖川有栖が挑む、本格ミステリ作品集。